

単元名 図を使って考えよう

配当時間 2時間

単元の目標 (1) 3要素2段階逆思考の問題について、順に戻して考える方法を理解し、数量の関係を適切な関係図に表し、順に戻して考える方法で問題を解決することができる。  
 (2) 3要素2段階逆思考の問題について、要素間の関係を的確に捉え、順に戻して考えることができる。  
 (3) 数量の関係を図に表すよさに気づき、図を使って問題を解決しようとする。

## 標準的な展開例

04040208\_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 乗法と加減を組み合わせた3要素2段階逆思考の問題を順に戻して考える。[p. 32]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ノート1冊の値段の求め方を考える。</li> <li>○単元の学習課題をつかむ。</li> <li>★図にかいて、問題を整理して考えよう。</li> <li>○関係図を手がかりにして考え、ノート1冊の値段を求める。</li> <li>○「練習問題」に取り組む。</li> </ul> <p>2 除法と加減を組み合わせた3要素2段階逆思考の問題を順に戻して考える。[p. 33]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○買ってきたいちごの数の求め方を考える。</li> <li>○本時の学習課題をつかむ。</li> <li>★図にかいて、順にもどして考えよう。</li> <li>○関係図を手がかりにして考え、買ってきたいちごの数を求める。</li> <li>○「練習問題」に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四則計算の順序で乗法の部分を先に計算したことを想起させ、逆思考の場合は除法の部分を後で計算させることに気付かせる。</li> <li>・数量の関係をつかませるため、重要な箇所に線を引かせる。</li> <li>・加法の逆が減法、乗法の逆が除法であることを想起させ、減法、除法の順に戻して考えていけばよいことに気付かせる。</li> <li>・関係図をつくり、加法、除法の順に戻して考えていけばよいことに気付かせる。</li> <li>【評】順に戻して考える問題に取り組む活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>・四則計算の順序で除法の部分を先に計算したことを想起させ、逆思考の場合は乗法の部分を後で計算させることに気付かせる。</li> <li>・数量の関係をつかませるため、重要な箇所に線を引かせる。</li> <li>・加法の逆が減法、除法の逆が乗法であることを想起させ、減法、乗法の順に戻して考えていけばよいことに気付かせる。</li> <li>・関係図をつくり、加法、乗法の順に戻して考えていけばよいことに気付かせる。</li> <li>【評】順に戻して考える問題に取り組む活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</li> </ul>

## 【 備 考 】

本単元で扱うのは、与えられた3要素に2回演算を施すことによって答えが得られる3要素2段階の問題であり、さらに逆思考を2段階組み合わせた問題である。この問題を解決するのに必要な考え方として、「順に戻して」解決する思考法を身に付けさせることが大切である。目的の前段階となる要素や条件に着目させながら、数量関係を図に表し、解決の際に生かしていけるようにすることが重要である。問題場面を関係図に整理する過程を丁寧に扱う。